



犬の飼い主の皆さんへ
令和5年度狂犬病予防注射（集合注射）のお知らせ

狂犬病は、狂犬病ウイルスを病原体とする人獣共通の感染症で、狂犬病の犬にかまれた人が発病してしまうと治療法がなくほぼ 100%死亡する病気です。法律により、犬の飼い主は年に一度、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせる義務があります。（特別な事情がない限り、4 月～6 月の間に接種してください）

町では、令和5年度の集合注射を下記の日程で行います。都合のつく会場へ飼い犬を連れてお越しください。なお、日程の都合がつかない場合は、かかりつけの動物病院で接種してください。

実施日	時間	会場
4月19日（水）	13：15～13：20	真住公民館前
	13：30～13：35	金持公民館前
	13：45～13：50	下本郷集会所前
	14：00～14：05	上本郷公民館前
	14：15～14：20	奥渡公民館前
	14：30～14：40	下榎老人憩の家前
	14：50～15：00	日野町山村開発センター前
4月20日（木）	13：20～13：30	久住集会所前
	13：45～13：55	小河内バス停前
	14：05～14：10	上菅駅前
	14：20～14：30	日野町公民館前
	14：45～14：55	野田みちくさの館前
6月5日（月）・補足日	14：00～14：20	日野町山村開発センター前

※令和5年度は大幅に時間・会場等を変更しています。ご確認ください。

◆注射当日は、町から送付された「令和5年度狂犬病予防注射受付票（兼 問診票）」（4月上旬発送予定）を持参してください。なお、事前に裏面の問診項目を記入してからお越しください。

◆高齢犬（10 歳以上）や「過去に心臓病など重い病気にかかったことがある」「当日の犬の健康状態が悪い」など、獣医師が接種不可能と判断した場合は、後日かかりつけの動物病院で相談のうえ、接種してください。

▶注射料金など（1 頭あたり） ※なるべくお釣りのないように、あらかじめ準備をお願いします。

注射料金	注射済票交付手数料	合計	犬シール（希望者のみ）
2,750 円	550 円	3,300 円	80 円

▶こんなときは役場健康福祉課へ届け出が必要です。 ※集合注射会場でも手続きができます。

事例	届け出	持参するもの
新しく犬を飼い始めた	犬の新規登録申請書	新規登録手数料 3,000 円
犬が死亡した	犬の死亡届	鑑札
犬を連れて転入した 犬を譲り受けた	犬の所在地・所有者の変更届	鑑札
鑑札を紛失した	鑑札再交付申請書	再交付手数料 1,600 円
動物病院で狂犬病予防注射を接種した	狂犬病予防注射済票の交付	注射済票交付手数料 550 円、 動物病院で渡される注射済票

【問合せ】町健康福祉センター（電話 72-1852）



日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にしている日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！

Vol.28

1/19
(木)

一年間の成果を披露

第6回学びの成果発表会が開催されました

1月19日、町文化センターで、第6回学びの成果発表会が、3年ぶりに有観客で開催されました。

全校生徒、教職員に加え、島根大学の作野教授や日野郡3町の町長をはじめとする多くの観客の皆さんに見守られ、ステージでは音楽発表や、1年「産業社会と人間」、2年「日野探究Ⅰ」、3年「日野探究Ⅱ」を披露。ホワイエでは、芸術や農業の作品が展示され、一年間の授業の成果を披露しました。どれも各学年から選ばれただけあり、聞きごたえ、見ごたえのある内容で、「すばらしい発表だった」との声をいただきました。



▲多くの皆さんに見守られながら発表

1年生からは、「自分も3年生のように発表できるようになりたい」との言葉が出るなど、他学年の発表を聞きあうことが良い刺激になったようです。

◀音楽選択者による合唱も披露



1/31
(火)

テレビゲームで楽しむ

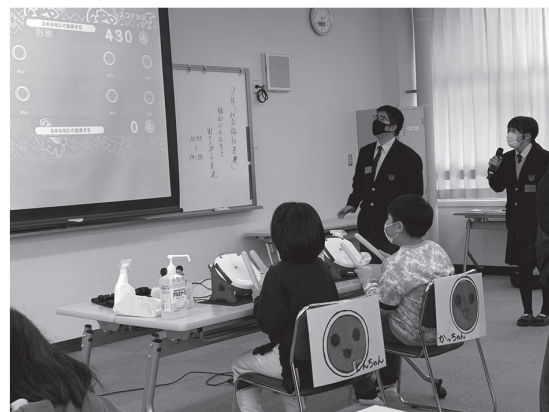
根雨小学校4年生とWeスポーツで交流

1月31日、「社会福祉基礎」の授業で、ヒューマンケア系列2年生の生徒が、根雨小学校4年生9人とWeスポーツで交流しました。

はじめに、「Weスポーツ」の意味を学んだあと、アイスブレイクとしてゲームと体操でからだをほぐしました。その後、テレビゲーム「太鼓の達人」をプレイし、高校生は司会進行を行いました。

参加した小学生は、「初めてだったけど楽しかった」「家で家族とやってみたい」と、とても楽しそうでした。また、「からだや頭を使うので高齢者によさそう」と、テレビゲームを高齢者が行うことの効果についても考えていました。一方、高校生は、司会進行役の難しさを実感していました。

来年度、ヒューマンケア系列の生徒は「健康ゲーム指導士」の講習を受け、地域の高齢者施設でWeスポーツ交流の実践をする予定です。



▲ゲームを通じて交流し合う